

タイ・タマサート大学教養学部創立60周年記念に係る特別功労賞の受賞について

【発表の要旨】

タイ王国シリントン王女殿下を招いて3月24日に举行された、タマサート大学教養学部創立60周年記念式典において、八幡平市長が王女殿下から特別功労賞を授与されました。

日・タイ文化交流として1995年に旧西根町とタマサート大学で始まったホームステイ事業では、これまでに23回の実施で307名のタマサート大学生が本市に滞在し、市民との親睦を深め、互いの文化の違いを学んだことなどにより、両国の国際交流の進展に大きく寄与いたしました。この度、事業の推進を図ってきた本市に対して、教養学部創立60周年の節目に合わせて、王女殿下から特別に表彰されたものです。

記念式典には佐々木孝弘市長ほか、本市関係者3名が出席いたしました。

1 日程、場所

令和5年3月24日（金）

タイ王国・バンコク タマサート大学タープラチャンキャンパス講堂

2 受賞内容

特別功労賞

3 出席者

八幡平市長 佐々木孝弘

まちづくり推進課長 佐々木善勝（市長随行）

八幡平市観光協会長 田村正彦

八幡平市観光協会次長 海藤美香

【担当】

まちづくり推進課

定住促進係長 舘柳竜一

電話0195-74-2111（内線1454）

